

啓発物品 引換券

◆引換期限 H23.3.20(日)◆
ご来場いただいた子どもさん(小学生以下)に【反射材】など事故防止のための啓発物品をプレゼントします! 物品は安全協会の会員になっていただいた方からの協力金で購入してお配りしています。

交通安全協会
へのご協力を!!

第 24 号

発行:(財)三重県交通安全協会
三重県交通安全研修センター



三重県交通安全研修センターだより

三重県交通安全研修センターでは、幼児から高齢者までの皆様に、日常の生活の中で潜んでいる交通に関する様々な危険について学習して頂き、楽しみながら身をもって交通のルールやマナーを自由に学ぶことが出来る施設です。実際に【聞いて・見て・体験する】ことが大切です。ぜひお気軽にお越し下さい。

また【団体研修】も行っておりますので、お電話またはホームページよりご予約下さい。

屋外体験

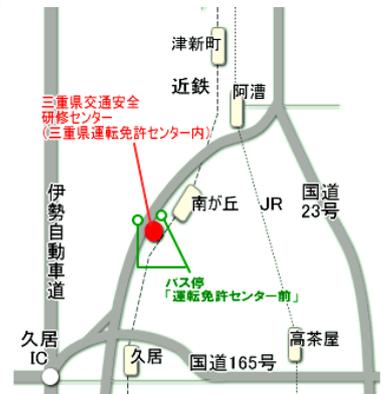


屋内体験



ご利用は無料です

- ◇ 開館時間 午前9:30~午後4:30
- ◇ 休館日 土曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)
- < 住所 > 〒514-8518
津市垂水2566 三重県運転免許センター4階
- < TEL > 059-224-7721
- < FAX > 059-224-7641
- < ホームページ > <http://www.safetyplaza-mie.com>



【行事予定】平成23年 三重県交通安全県民運動実施について(予定)

- ・ 5月11日(水)~5月20日(金) 春の全国交通安全運動
- ・ 7月11日(月)~7月20日(水) 夏の交通安全県民運動
- ・ 9月21日(土)~9月30日(金) 秋の全国交通安全運動
- ・ 12月11日(日)~12月20日(火) 年末の交通安全県民運動
- ・ 10月1日(土)~12月31日(土) 夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動

交通ルールを守って
つながる笑顔



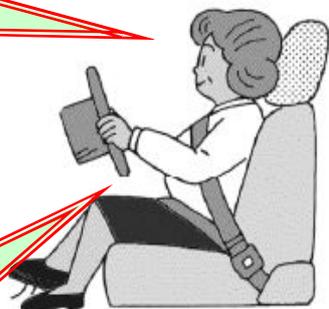
安全運転の 第一歩

新年を迎え、気持ちを新たに！
正しい運転姿勢で安全運転

いざ!!というとき

ブレーキを
素早く力いっぱい
踏み込めるように

ハンドル操作を
スムーズ・正確に
行えるように・・・



背もたれはできるだけ垂直に。
腰の後ろに隙間がないように座り直して密着させましょう。
ブレーキを踏んだ時に膝が伸びきらないように。
ハンドルを握った時、肘が伸びきらないように。

長時間運転時の疲労が軽減され、腰が疲れにくいですよ♪

今年も

“正しい運転姿勢・十分な車間距離・控えめな速度で安全運転”

絶対に

しない!させない!見逃さない! 飲酒運転

飲酒をすると、アルコールは血液とともに体内を回り、脳の働きを麻痺させ身体機能を低下させます。☆注意力・判断力の低下☆気が大きくなり速度超過などの危険性☆危険を察知してからの反応時間の遅れなど、重大な交通事故を起こす可能性が高くなります。

お酒を飲んで運転することは、交通事故につながる最も悪質な犯罪行為です

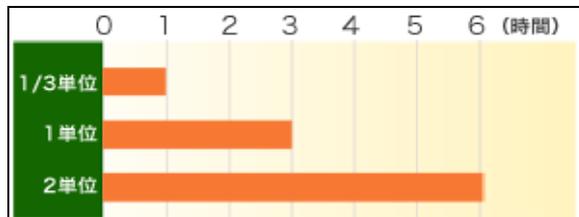
《お酒の1単位》



ビール 日本酒 ウイスキー ワイン

純アルコール約20グラムを含む酒類です。
これを「お酒の1単位」と呼びます。
ビールは中びん1本、日本酒1合が目安です。

《酔いがさめるまでの時間》



体重約60kgの人が1単位のお酒を30分以内に飲んだ場合、個人差がありますが、アルコールは約3~4時間体内にとどまります。

今日はお酒を
飲みません!!



ハンドルキーパー運動

車で飲食店に来て飲酒する際に、仲間同士や飲酒店の協力を得て、お酒を飲まない運転役の「ハンドルキーパー」を決め、その人に酒を提供しないようにし、飲酒運転を防止する運動です。

安全運転シリーズ

高齢者の交通事故防止・二輪車、自転車編

☆ 高齢者の交通事故発生状況（概数）

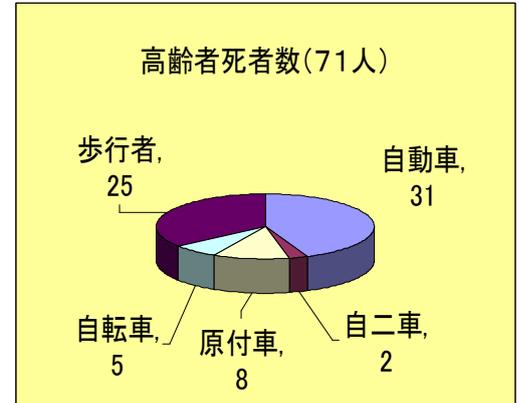
平成22年中の三重県内の交通事故死者数は135人で、このうち**高齢者は71人（約53%）、前年と比べ6人増加**しています。

☆ 状態別死者数

死者数71人を状態別にみると

- 歩行者 25人
- 四輪車 31人
- **二輪車 10人**
- **自転車 5人**

となっており、**二輪車が約14%、自転車が約7%**を占めています。また**二輪車**死者数が10人で、前年に比べ4人増加し**自転車**死者数は5人で4人減少しています。



事故にあわないために、事故の状態別に注意するところを確認しましょう

二輪車の注意点

- ◇ 必ず乗車用ヘルメットを着用しましょう。
- ◇ 一時停止の標識のある場合は、必ず一時停止しましょう。
- ◇ 信号機のない交差点で狭い道路から広い道路に出る場合は、一時停止を確実にいき安全を確認しましょう。
- ◇ カーブの手前で速度を落とし、右側部分にはみださないようにしましょう。
- ◇ 左折する時は大型車等の巻き込みに注意し、特に並んでの左折はやめましょう。
- ◇ 飲酒後や過労の時は、絶対に運転はやめましょう。
- ◇ ライトの昼間点灯を行い、他の自動車等からの視認性を高めましょう。



自転車の注意点

- ◇ 乗る前にはブレーキ等の点検をしましょう。
- ◇ 一時停止の標識のある場合は、必ず一時停止しましょう。
- ◇ 必ず左側を通行し、後方と前方の安全を確かめてから発進しましょう。
- ◇ 信号等で渋滞している車の前に出たり、車の間をぬっての横断はやめましょう。
- ◇ 信号機のある交差点では、必ず二段階右折をしましょう。
- ◇ 左折する時は大型車等の巻き込みに注意し、特に並んでの左折はやめましょう。
- ◇ 止まっている車の横を通る時は、ドアが急に開いたりするので注意しましょう。
- ◇ 早めのライト点灯を行い反射材やリフレクターを活用して安全運転に心掛けましょう。

交通安全夜間特別研修 シルバーナイトスクール を開催しました・・・



三重県交通安全研修センターでは、平成22年11月25日（木）に交通安全夜間特別研修会を開催しました。県内各地域の交通安全指導員や、事業所の担当者の方など45人が参加されました。また12月15日（木）には、シルバーナイトスクールを開催し、交通死亡事故の半数以上を占める高齢者の方を対象に、薄暮時と夜間における色彩の視認性や、昼間に比べ一段と低下する夜間の距離感・速度感、夜間に発生するグレア現象・幻惑現象など体験していただきました。参加者の皆様には夜間走行の危険性を再認識し、安全運転意識を高めていただきました。



参加者の皆様のコメント

今回教わった事を
職場に戻って役立て
たい。

反射材の効果がよく
分かり、普及推進の
必要性を感じた。

ライトのハイビームの
有効性を伝えていきたい。

視覚による様々な現象が
分かり夜間は、
歩きでも車でも本当に
危険だと思った。

歩行者とドライバー
のお互いの視認性の
感じ方が違った。

斜め横断をしない
ようにします。

子どもにも
研修をうけさせ
たい。



下向きライト



遠くは見え
ないなー

40m



上向きライト



遠くまでよく
見えるよ!

100m



上向きライトで事故防止！ 交通安全 “見える・見せる” キャンペーン

ライトを上向きにすることによって、
下向きでは見えない危険を早期に発見
することができます。

夜間の歩行者や自転車を早期に発見し、
交通事故を未然に防ぎましょう。

歩行者は反射材を着けて、身を守りましょう。